

# 東京ビル政連

## 東京ビルメンテナンス政治連盟

発行責任者 梶山 龍 誠  
〒116-0013  
東京都荒川区西日暮里 5-12-5  
ビルメンテナンス会館  
TEL 03-3805-2950  
FAX 03-3805-7550

# 新型コロナと闘い要望実現を推進!

## 第15回評議員会開催

### 令和2年事業・決算報告を承認

東京ビル政連は2月25日、ビルメンテナンス会館において第15回評議員会を開催、「令和2年事業報告承認の件」および「令和2年決算報告承認の件」について審議し、全会一致で承認。また、「令和3年運動方針・事業計画」や「令和3年収支予算」の報告などが行われた。

理事長挨拶では、梶山龍誠理事長が「本日は緊急事態宣言下の評議員会ということ

で、議決権行使書や委任状による参加、Web会議ツールの併用もお願いし、会場には5名の評議員にご出席いただいております」と、まずは開催状況を説明。この1年を振り返り、「まさに新型コロナウィルス感染症との闘いの連続でした。当政連としては、協会や全政連と連携し、コロナ禍に苦しむ業界の要望実現

に向け、東京都や国への要望活動を実施し、新型コロナ従事者慰労金に清掃業等が追加されるなど、成果を上げてまいりました」と報告。「引き続き、新型コロナに関する業界要望の実現や、品質確保の流れを確実にする取り組みを進めてまいります」と、あらためて決意を語った。

議案については、「本日は令和2年の事業報告と決算報告の2議案です。昨年の活動を総括し、本年の活動につな

げる重要な評議員会です」と強調。また、「本年は7月4日に東京都議会議員選挙が実施され、さらに衆議院議員選挙も予定されております。業界要望を実現するためには、業界の理解者である議員を増やす活動も重要です。皆様のご協力をお願いいたします」と選挙日程を挙げて協力を要請した。

### 令和3年運動方針・事業計画

【運動方針】  
1 ビルメンテナンスに係る関係諸法令及び税制改正等について、ビルメンテナンス業の発展を促進させるため、ビルメンテナンス業の利益に資するよう適切な運動を行う。  
2 東京都議会自由民主党ビルメンテナンス業振興政策研究会及び東京都地域選出の国会議員との連携を密にし、東京都及び国に対する要望活動を行う。  
3 東京都各種団体協議会・全国ビルメンテナンス政治連盟等との情報交換を行い、共通の課題については、連携して運動を進め

る。  
【事業計画】  
1 東京協会との連携のもとに、東京都議会自由民主党ビルメンテナンス業振興政策研究会と協同し、東京都所有の建築物の維持管理について、都が必要な措置等を講じるよう、粘り強い対応を図る。  
2 入札制度、税制改正、労働諸問題及び障がい者雇用等の諸課題の解決に向け、国会議員、各政党都連への働きかけを行うとともに、全国ビルメンテナンス政治連盟と連携し要求実現のために活動する。  
3 東京都議会自由民主党ビルメンテナンス業振興政策研究会及び国会のビルメンテナンス議員連盟に所属する議員をはじめ、ビルメンテナンス業界の理解者である議員・議員候補者の支援活動を行う。特に、本年は東京都議会議員選挙並びに衆議院議員選挙の開催が予定されており、都議会議員選挙では東京都議会ビルメンテナンス業振興政策研究会所属議員を、衆議院議員選挙では国会のビルメンテナンス議員連盟所属議員を中心に推薦等の応援活動を行う。

4 機関紙「東京ビル政連」を年4回発行し、東京政連の活動状況の周知を図る。また、ホームページにより、ビルメンテナンスに関する行政情報などを迅速かつ的確に会員に情報提供する。

審議事項の令和2年事業報告承認の件の説明は、横田英雄幹事長が担当。東京都所有の建築物の維持管理に関する要望活動としては、都議会自由民主党、都議会公明党、都議会立憲民主党・民主クラブに対する要望活動、都議会自民党ビルメンテナンス業振興政策研究会との意見交換会の開催や、要望項目の進捗状況



事業報告をする横田幹事長



議長をつとめた井ヶ田伸宏評議員

について「着実に前進している」と説明。関係諸法令等の改正に関する運動では、自由民主党東京都支部連合会に対する要望活動や要望項目の進捗状況について報告。令和2年決算報告承認の件は、坂野正和会計責任者が、収入の総額は2825万円、支出の総額は1187万円、翌年への繰越額は1638万円となったことを説明。続いて大村清保監事が、「決算報告書は、会計帳簿の記載金額と一致し、当政治連盟の財政状況を正しく示している」、「当連盟の財政状況は健全である」と監査結果の報告を行った。

井ヶ田伸宏議長が、一括して質問、意見を求めた後、採決に移り、2つの議案とも全会一致で承認された。

報告事項の令和3年運動方針・事業計画は、横田幹事長が説明。事業計画のビルメンテナンス業界の理解者である見博史事務局長が、「令和2年度東京都所有の建築物の維持管理に関する要望の回答(令和元年度(令和元年提出要望)」について報告を行った。



評議員会冒頭挨拶を述べる梶山理事長



オンラインでの中継を併用して行った評議員会の様子



審議事項に挙手で賛意を示す評議員の皆様

### 令和3年収支予算 (令和3年1月1日から令和3年12月31日まで)

項目	金額	備考
I 収入の総額	30,607,024	
1 前年からの繰越額	16,381,024	
2 本年の収入額	14,226,000	
(1) 機関紙購読料等の事業収入	14,226,000	機関紙購読料毎号7,500円、機関紙広告掲載料
(2) その他の収入	0	受取利息等
II 支出の総額	15,196,000	
1 経常経費の合計	2,597,000	
(1) 事務委託諸費	1,822,000	協会への事務委託費用 (月額税込151,800円×12か月)
(2) 備品・消耗品費	313,000	事務用品・パソコン使用料等協会への分担費用 (月額税込26,400円×12か月)
(3) 事務所費等	462,000	賃借料・電話使用料等協会への分担費用 (月額税込38,500円×12か月)
2 政治活動費の合計	12,149,000	
(1) 組織活動費	6,768,000	全政連分担金4,692,000円、理事会・評議員会開催費、パーティー券購入等
(2) 選挙関係費	3,150,000	選挙対策費
(3) 広報活動費	2,231,000	機関紙制作費・ホームページ制作費
3 その他の支出	450,000	令和2年会計賦課消費税
翌年への繰越額	15,411,024	